

地域共生社会の実現に向けた取り組み －専門職に望むこと－

講師 **山内 勇人** 氏

一般社団法人共生社会実現サポート機構とんとんとん 代表理事

大分県リハビリテーション専門職団体協議会は、大分県からの委託を受け、地域で必要とされる専門職の育成を目的として研修会を行っています。

今回は高齢者や障がい者支援、子育て支援など、互いが支え支えられる共生社会の実現に向けた取り組みについてお話しさせていただきます。

現在、地域ケア会議に助言者として参加している方、今後、地域における様々な活動に参画していきたいと考えている方はぜひご参加ください。

日 時：2024年 **12月16日** (月) **19:00 - 21:00**

開催方法：オンライン (Zoomミーティング)

対 象：リハ専門職、その他地域包括ケアに関わる専門職等

締め切り：2024年12月13日(金)

申込方法：URL (<https://forms.gle/TaghmzuQTHLeNQ4o8>)
または QRコードからお申し込みください

参加費無料

主 催：大分県、大分県リハビリテーション専門職団体協議会
(担当：大分県理学療法士協会)

問い合わせ：大分県リハビリテーション専門職団体協議会事務局 池江
rehakyougikai@gmail.com



※受講証明書の発行を希望される方は常時カメラONを必須とします。

講師のご紹介

山内 勇人 氏

一社)共生社会実現サポート機構 代表理事
在宅支援クリニックえがお 代表
みんなのえがおプロジェクト 代表
合同会社えがお 代表社員



- ▶ 愛媛大学医学部**学生時代**、“**公衆衛生マインド**” “**地域**”という視点を学ぶ
- ▶ 卒業後、内科医として血液・免疫・感染症の研究・臨床に14年間従事し、がん治療や救命救急、在宅医療も経験
(愛媛大学病院、市立宇和島病院、兵庫県立淡路医療センター、道後温泉病院など)
内科医から精神科へ転科(2006年)
- ▶ 兵庫県立淡路病院(兵庫県淡路島)での勤務経験から「**防災士**」として地域活動(愛媛・松山)
感染制御医師として新型インフルエンザを見据え感染症に強い地域づくり(愛媛・松山)
愛媛県→大分県**佐伯市への移住(2010年)**
認知症や精神障がい者への地域内偏見の存在と疾患啓発の必要性を痛感！
東日本大震災への災害医療支援で“地域”というものを再認識(2011年)
感染対策 防災 認知症や精神疾患の理解は 基本はすべて「地域づくり」にあり！
- ▶ 人口約6万5千、高齢化率42%の大分県佐伯市
人口減少が進むなか、20年後も暮らしていける地域づくりのため、
社会保障制度に依存しない仕組みづくりに、在宅医として、事業所として、市民として取り組んでいる
合言葉は「**ごちゃまぜ、インフォーマル、コンパッション**」
地域に必要な「**居場所**」「**生活支援**」「**暮らす場所**」を地域の専門職、生きづらさを持つ人たち、地域住民、民生委員や区長、社会福祉協議会、市や県などと協働し創造
- ▶ 第8回認知症とともに生きるまち大賞 受賞 (2024年、NHK厚生文化事業団)